

6. 後期高齢者医療特別会計

(1) 収支の概要について

本年度の予算現額は1,455,067千円であり、前年度の予算現額と比較すると61,023千円（4.0%）減少している。

また、決算額は歳入で1,465,705千円（増減率-1.4%）、歳出で1,401,880千円（増減率-5.6%）で差し引き63,825千円の黒字となっており、本年度実質収支額から前年度実質収支額262千円を差し引いた単年度収支額は63,563千円の黒字となっている。

決算状況比較表

（単位：千円）

区 分 \ 年 度	3	2	増 減 額	増 減 率（%）
予 算 現 額	1,455,067	1,516,090	-61,023	-4.0
歳 入 決 算 額	1,465,705	1,485,797	-20,092	-1.4
歳 出 決 算 額	1,401,880	1,485,535	-83,655	-5.6
歳入歳出差引額	63,825	262	63,563	24,260.7
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	-
実 質 収 支 額	63,825	262	63,563	24,260.7
単 年 度 収 支 額	63,563	-36,383	99,946	274.7

(2) 歳入の概要について

決算額の予算現額に対する比率は100.7%で、前年度の98.0%より2.7%上昇している。

また、調定額に対する比率は99.7%で前年度と同率となっている。

決算額の主な内訳は、後期高齢者医療保険料1,257,922千円（構成比85.8%）、繰入金207,299千円（14.2%）、繰越金262千円（0.0%）などとなっている。

歳入状況一覧表

科目	区分	予算現額		調定額		
		金額	構成比	金額	構成比	予算現額に対する比率
			%		%	%
後期高齢者医療保険料		1,235,491	84.9	1,262,839	85.9	102.2
使用料及び手数料		76	0.0	77	0.0	101.3
繰入金		217,796	15.0	207,299	14.1	95.2
諸収入		104	0.0	94	0.0	90.4
繰越金		1,600	0.1	262	0.0	16.4
国庫支出金		0	0.0	51	0.0	皆増
合計		1,455,067	100.0	1,470,622	100.0	101.1

更に決算額を分析すると、歳入決算額1,465,705千円は前年度より20,092千円(1.4%)減少している。

その内容は、後期高齢者医療保険料で22,817千円(1.8%)増加し、使用料及び手数料で1千円(1.3%)、繰入金で6,269千円(2.9%)諸収入で48千円(33.8%)、繰越金で36,383千円(99.3%)、国庫支出金208千円(80.3%)、それぞれ減少している。

(単位:千円)

収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額	
金 額	構 成 比	予算現額に 対する比率	調定額に 対する比率	金 額	調定額に 対する比率	金 額	調定額に 対する比率
	%	%	%		%		%
1,257,922	85.8	101.8	99.6	53	0.0	4,864	0.4
77	0.0	101.3	100.0	0	0.0	0	0.0
207,299	14.2	95.2	100.0	0	0.0	0	0.0
94	0.0	90.4	100.0	0	0.0	0	0.0
262	0.0	16.4	100.0	0	0.0	0	0.0
51	0.0	-	100.0	0	0.0	0	0.0
1,465,705	100.0	100.7	99.7	53	0.0	4,864	0.3

(3) 歳出の概要について

決算額の予算現額に対する比率は96.3%で前年度の98.0%より1.7%下降している。

また、不用額は53,187千円で前年度に比べて22,632千円増加しており、予算現額に対する比率は3.7%で前年度の2.0%より1.7%増加している。

決算額の内訳は、後期高齢者医療広域連合納付金1,375,078千円（構成比98.1%）、総務費24,805千円（1.8%）、諸支出金1,997千円（0.1%）となっている。

歳出状況一覧表

(単位:千円)

区 分 科 目	予 算 現 額		支 出 済 額			翌 年 度 繰 越 額			不 用 額		
	金額	構成比	金額	構成比	予算現額に対する比率	金額	構成比	予算現額に対する比率	金額	構成比	予算現額に対する比率
		%		%	%		%	%		%	%
総 務 費	26,815	1.8	24,805	1.8	92.5	0	-	0.0	2,010	3.8	7.5
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,425,575	98.0	1,375,078	98.1	96.5	0	-	0.0	50,497	94.9	3.5
諸 支 出 金	2,200	0.2	1,997	0.1	90.8	0	-	0.0	203	0.4	9.2
公 債 費	1	0.0	0	0.0	0.0	0	-	0.0	1	0.0	100.0
予 備 費	476	0.0	0	0.0	0.0	0	-	0.0	476	0.9	100.0
合 計	1,455,067	100.0	1,401,880	100.0	96.3	0	-	0.0	53,187	100.0	3.7

決算額を前年度と比較すると83,655千円（5.6%）減少している。

その内容は、後期高齢者医療広域連合納付金で88,644千円（6.1%）減少し、総務費で4,766千円（23.8%）、諸支出金で223千円（12.6%）それぞれ増加している。

科目別年度比較表

（単位：千円）

科目	区分	3 年 度		2 年 度		増 減 額	増 減 率
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
			%		%		%
総 務 費		24,805	1.8	20,039	1.4	4,766	23.8
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金		1,375,078	98.1	1,463,722	98.5	-88,644	-6.1
諸 支 出 金		1,997	0.1	1,774	0.1	223	12.6
合 計		1,401,880	100.0	1,485,535	100.0	-83,655	-5.6

(4) むすび

本年度の決算は実質収支で 63,825 千円の黒字となっており、単年度収支においては 63,563 千円の黒字となっている。

収入未済額が昨年同様に前年度よりわずかに増加しているため、新型コロナウイルス感染症の状況下で滞納保険料等の徴収業務は困難ではあるが、担当課においては収納率向上のために引き続き努力していただくことを要望する。